

各部門第 1 位

一般の部



西部石油
2 時間 20 分 52 秒 09

《コメント》
昨年は総合 2 位だったので、リベンジしたく参加しました。コース、ロケーションも素晴らしいので、来年もぜひ参加したいです。

男女混合の部



Step ガッツリ
2 時間 32 分 21 秒 06

《コメント》
障害者陸上競技クラブ Step の選手とボランティアスタッフが楽しく一緒に、また競技としても参加できる数少ない大会なので参加しました。
昨年の部門 2 位のリベンジを達成できて嬉しいです。

ファミリーの部



はるはる JAPAN
2 時間 52 分 53 秒 18

《コメント》
子供達が参加したいという一言から参加しました。
チームみんなで部門優勝でき、親子にとって良い経験となりました。また、来年も参加したいと思います。

職場仲間の部



完走できるかにかや？
2 時間 21 分 47 秒 52

《コメント》
山口県の活性化に繋げるため、僕たちが立ち上がりました。みなさんの激走する姿を見て僕たちも負けられないと思いました。

飛躍

走った！繋いだ！^{きらびと}燦人になった！



悪天候の中 233 チームがゴール！

今年のスローガンは「走れ！繋げ！燦人になれ！」。昨年の大会から繋いだ襷を胸に今年の大会では、「さらに参加者、応援者が楽しめるように！」という思いで数々のグレードアップを図り、11月30日を迎えた。

8時半開場。気温が10℃近くある快晴。昨年とは一部変更した園内特別コースを試走する参加者が徐々に増える。当日の天気予報は夕方から雨の予報。しかし、10時半のスタートを迎えるころには曇り空となり、1時間後には雨が降り出した。次第に雨足が強まり、海からの5mを超える強い風がランナーを苦しめた。悪天候ながら当日スタートに立った239チーム中233チームが4時間以内で完走。2時間20分52秒09のタイムで先陣を切ってゴールしたのは、西部石油（山陽小野田市）だった。昨年は職場仲間の部門で出場し、部門優勝はしたものの総合順位2位。今年は獲りたかったタイトルを手にし、見事にリベンジを果たしたのだ。

ドーム内ステージでは、tysで毎週金曜あさ9時55分から放送の「寄り道カフェ・パブロ」の出演者によるトークショーなど、ステージイベントを楽しめるものとなった。また、出演者を中心にチームパブロとして競技にも参加。タイムは3時間00分36秒31で総合46位だった。この日に向けての練習風景や、大会当日の様子は番組内で放送された。

「雨だったけど、楽しく走れた！」

「航空券は当たらんかったけど、楽しめた！」

「昨年より1分記録が悪かったので、また来年参加します！」

「子供と一緒に走り、なんとかゴールできたよ！」

など、大会に参加した私の知り合いから聞いた言葉。

この言葉から、リレーマラソンに向ける楽しみ方はそれぞれだ。その楽しみ方に私たちが少し手を加えることで、3,000人を超える参加者、応援者が楽しめる大会になったことを実感できた。

「走った！繋いだ！燦人になった！」

大会を振り返り、昨年より飛躍できたことで3年目へ襷を繋げることができたのではなかろうか。

(文＝森宗)

一般の部 77チーム (571人)

男女混合の部 73チーム (583人)

職場仲間の部 64チーム (522人)

Table with 2 columns: Rank and Team Name/Time. Lists 77 teams from 西部石油 to きらら新党 with their respective times.

Table with 2 columns: Rank and Team Name/Time. Lists 73 teams from Step ガッツリ to そらきた! サテライト☆フィーバー with their respective times.



Table with 2 columns: Rank and Team Name/Time. Lists 64 teams from 完走できるかにか? to arx フルケア with their respective times.

ファミリーの部 19チーム (129人)

Table with 2 columns: Rank and Team Name/Time. Lists 19 teams from はるはる JAPAN to 清末ファン走 with their respective times.

